क अ जान

伯利亜利機開設の勤から交渉中の計劃には内臓氏に第三の分所の一旦計劃には内臓氏に第三の分所

歐洲郵便復活

西伯利經由

やロル中心運動等か立

州階級 OJ 出かなたび の言次の中、早年成功の一葉用外、増力の準備者で 存을み后めた 努力乌充分のかりのりから 一条対すとる言語を開からいて、の論の登録が、自動的はいいでは、自動的はいいでは、 中ではいて内部の

日露#核會定欵

獨逸聯邦首相이 (莫斯科十九日電) 倫敦協定

基礎プ

ラススキが立 前日の酷冷が待

識見高ペパの

均等习機 아주도

ユ科サンショ ツいる哲人

中目が接觸ガヨロ

र हा

國權派의倫敦協定反 對運動도漸次豆鎭定 き批准

「一部の好外市」かかておる中華

散命がみている

倫敦會議决議是承認

九日電)

子家
가

一團組織計畫

1電) 佛國内閣會議に滅場一致三岁首相『のさ可と記氏は からら承認が安けに言めら可と』氏に二十一日の上下へ會議の關が神中演説らずらつから中

佛國首相の兩院에서報告演說

陸軍新豫算案 大藏省の提出

シ期日圣延期

出版権が中陸軍側の成案が関めの 部号腦陸相官邸で招來から會 正十四年度特算当概算書具 処期おガロのよう日 **로 日 8 く 4 中陸軍省 3 ス 9 期**

(東京二十一日電) 元帥及原案斗無異하나

과補助金多額

●大蒜劇 ナチャ 全編 サージ で間回ココ嬢主演

途

隊員除剪程度의次の

鎮海灣 5

かコ라ー目總監の着任初頭の行財祭의作製後此号携帶が、來月渡東

一岡政務總監。山州政理案山新複写

의 要求 音希望

部別分學校、

官衙의縮少、廢

一足の關稅

府の提出がココサムの補助金の終行財整共家に充分立つ当中央

▲齋藤總重oL二十四日午後七時可

皇官邸を招待から晩餐を饗應 菊池軍司令官及菅野二十師團長

の結果で

의網弊対行銀行の新設者 、獨逸の上資本金四億金馬声

東

舌

西

兵問題

退忌解决

| 選外債プロスー

・佛國の單

『中や台』※規定의金額斗者源の 碁がの賠償支援長實行が立第五

獨逃oL今後四箇年間oL來年

総の賠係問題と対令實際的の足解。可食物とが研めるロナで 此の實行되 円平和條約成立後五年 相のの皆足研し研し 日本

場の얼마나되는지아나 日世でけれ 多二四面

所謂交渉の라と次の安也の나ス刻日露交渉のといくの開始知可라コ

叶八子的炎叶的炎七八七号0八만

अस्मित्र

閣

其他十四金利付壹圓以上四十餘各種可以合口

排む。

の円困難ののヨウコ釜山商業會職下級勞働者冒의食贄与毎日十八錢

卷全 八

附九五九番

に一変員命

金優なり到今、到の氏力演の一番優なり到今、到の氏力演 到の氏力消 全九編

叙正四位(東京電)

事

消

息

男爵

| 「東部」 会納合からけり二個十三 宮町 全 大学 早馬 全の로 個의師園当墳設、中コ氣高高丈の ②米國中生記社映畵 「東部」 会納合からけり二個十三 宮町 全 大学 早馬 全国 おけ のーテオのけ 既往の 5日 愛 話 受 し で 大学 早馬 全 本女子 3 テーン 新聞 3 テンスリュー 全六卷 全五卷 全六祭

實用號 A りユ止式 式 金 金貳圓五十錢 貢 圓 也

(實物三分의二)

京 振替口座

京城實業學院洋服科 常 樂 二番地 京城府授 恩洞三十

江湖諸氏의河廣告が2日願買者來談がハ2 一 シャス 強 スプロの発性可参品(専門家可能定年齢約二千年)51 中 特別尺五寸の発性可参品(専門家可能定年齢約二千年)51 中 特別人五寸の 高長も工製百名役決定対掘出が呼号で長二十二尺末は直径に

主 平康運輸本店出張所 善

令包匯酬通迅也人的文法도籍關他其◆

四大鞭簧木 至り 全活字 一鵬三十錢 三百十六頁

李

長

민즁본위 의사회소

全地方全社會養舗から

たがののでは、 これのでは、 これのでは、 これののでは、 これのでは、 これのでは

만인필독

선문자

보

男女老少가する貧富貴賤きから

父対を才むり奇書を

戦力意外 呈る 6 分 七 失 望 悲 職 写 可 甲子俱樂部員 陳情事項內容

產以實地試驗九二看謎解(學說試驗日產發及(學說試驗日

道十十九五

日日十八

原月

警

察

部衛

課

本年九

の叶や形便の柔い

江原道景楽部衞生課三間合か日期の施行が24 希望か시己以 験 施 行 生

民間で 分丘

見が突に可陳情事との大要が定針 官吏의員級景減普事 前十一時间下岡政務總監斗會俱樂部陳博委員五名。二十一

男女三十名

齡學識不

道。郡衙。廢合 一式言無代賭與於外特與多有) 卒業今回限道具全部壽貨與的时先入生二十五大子部特設八月末日

業後優秀者採用 (カタ)

規則送呈

紅藤特質岩巖が立民間の拂下

八、保密鑛區言開放おの大資本家

大月二 二日早日特別大提供 大月二 二日早日特別大提供

令

松竹、 一日早日

◎米國四도로航特作品 平 로 크 람 날-

實用號

(實物三分의ニ)

THE "SALLOR" OF FOUNTALLAND

立實施三章箕鐘園内。
「見の世帯館立の場づ領度」 寧北の動き 立め吹け上印 에 株主会出席が中東後 ・ショのの口合同決議の適法 かの成立か今日の特別四萬株 かの成立か今日の特別四萬株 たなのの不過が商銀株金集合が中 を選舉から上萬の株式含有が 部有力者間の上異論ら唱むの三間 題化登形勢の日コ 中 時の七主唱立次のスピー現在経済の時の七主唱立次のスピースを開発するとは、10円では、1 野町子仏紀当原町 アハコ省男子豆(漢江人遺儒)の分替号アポリ ★市沢 米棉一圓六十銭高 銀っ 全息好が지만當地市況の同時の 銀の分の一高側三阪地氣配から 機の分の一高側三阪地氣配から 乗り できる かんり おんり かんり かんり かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう かんしゅう はんしゅう はんしゅん はんしゃん はんしゃ ▲後期 41、20、4 110 41、20、20 110 41、20、20 、阪三品 前同止低高等 同止低高等 大阪 製 会 一 会 新規 、15 生で さいる いまの 大阪大新步調 大阪大新歩調 二九、00 ~6 止低高条 大日 七七七七 新 七七七七 新 石之心也 二十二日前四 三三十二日前四 三三十二日前四 三三十二日前四 三三十二日 八分의 三高) (止價未濟) 分의土高) 絲 では、当のでは、 定 二十錢の始む後亦是一圓六十錢一門十錢低價인七十四圓の始む後被溶的中七十三圓二十錢的大別可吸中一二圓二十錢的大別可吸中一二圓二十錢的大別可吸中一一三圓二十錢的大別可吸地大新。四十錢低價인七十四圓的始む後被溶的中七十三圓二十錢的大別可吸地大新。四十錢四十錢。 歩調づなり付優がプロ大引気の、住便の九十八回の始む後のいと、「住便の九十八回の始む後のいと 小住來コル畢竟付價明豆大引되コール住來コル畢竟付價明豆大引되コ 弱保商勢7持續? 知る小書の 되 吹 に 回 二 小 書 色 人 ! 二十五圓의步鵬一口空の付止不成으로昨日止慣み 一期塩リ大九然沈 東三寶寶 가不扱 かこごっき コ 最前期 東京収諸株 중남(忠南)부여군(扶餘郡)림보급지나간십필일에이회상을떠낫다님[정명(笠井町)백삼십사번디박査역 청진(清津)을떠나 주음(朱乙) 로[1取、田中、新田の實で田関溶系の質を一番の質を 前場賣買關係 九十八圓 潤秀閔裕與의買豆六百 買豆十枚 数 431、10、10、10 41、00 41、40、40 10、10、10、10、10 新 定岡四百枚市 定岡、関落第의賣の新田 制 場 三宝、00 次、00 次、00 50、40 安取十 新田、金潤秀、洪殿柱、田中、 六六六六六六六六 六六六 次六六六六六六六六六六六六六六六六六六 七七六七七六 七十六十七六六六六八〇三九一〇九 洪般柱の強の南の買忌」 田中、李青、成清、新田岡四百枚市川의寶の有 関格第三質の古 金潤秀의賣の有 品入のいなべ 一百枚 一千百枚 米 步 差に十七錢のけ 开.四 中不成の先限や七十二銭の前の政務網監斗西村殖産が上の一大阪正價亦是不勢可か」、同意表式が、田澤大学 七十二錢 大阪上側亦六十六銭の 阪八節六十六銭の保 三二二二十十十二三四四三 一、三〇〇 三、五〇〇 三、五〇〇 飛來が8年湖南線三體地方の七八次七回一便の分七新米廻糟의報で不足の足因が成長의不光分尚早 便可分芒學災忌因於水不足、 間問題がダベ展開習に入り 仁川穀物協會の対に去大 天候時勢 十一向되るとという回り 新米廻着 小ストシンと可めて り正米取 局同自共(一石约) 下中上 地三等檢 京取市 后 仁 及 及 上 资 上 资 上 资 質銀光 局 新 銀 止衛 止衛 阿斯企 鮮銀企 商級/ 00 व 厅厅厅厅 場賣買 物 樂培米蒙商) 三十九圓五十錢 三十九圓五十錢 月二十1日) 十十十**錢錢** 一三四厘 厘厘厘厘 郎 羽男 同黑 皮乾 報報 距 鞋 組 鞋 石拔米 四-▲ 小麥 合格一石十六圓五十錢 電興/治 朝野(衛上) 新数{省 luxuu 京城經 同意衛 3 米豆取引所仲買人 三十五圓 一包十三圓五十錢 Ŧ 自計劃至 仁川宮町廣澤米穀部 — 石三十九個 — 石三十九個 — 石三十九個 — 石三十九個 石二十一個 石三十四個 石石石 十七圓圓 十十五五 三十五圓五十錢 十七圓二、手錢 七圓五十錢 堪市勢) 朝信 仁川米豆取引所仲實人 動信 **F** 塞天西塔大街三丁B 金 炳 松田慶之助 寄 米豆取引所仰買人物岸剛三丁目 今村覺次郎 三六七番 三六七番 主 是電話三〇七番 所米騣部仲貫人 を 大大工 一大の番号 大ICo公開! (大昌號調査) 買走 O#.~

可思(沙里院)の分び多年日(飲食店)80分かに 今日に 町の川公司

いて、資源道、与公元(鳳山輝)な

含以母口소日

酒商營業取締

鳳山沙里院

무집에달하고

어딘 사는

료미집

留置場の

집

0

年るせ에十七囘出入

华的乌尾朵阿恰与基约乌

理屋)サブロ ロネッセンタテ

から古中での他に 77ならを々に出いたのでは、1800年に一般のでは、1800年では、1800年の1800

소리를부르며술파는자가정지안이합으로이로인하아밀메용되가증가

島间のアスコ音 오페 그러한자의거 장막의단이라 열일곱번

일이 廢物商의自殺

会足以中华口的公公司的公司的 会员的公司的

臨時會費

도되이지 안이하 야마침내독양을마 (期鮮機場)の女上 ルネの 十紀代 ▲시 出口小長八仁寺洞) 五位号 演劇み 活動 が確けらげま **♦** = ◆
曾
聖
一
個
月
分 會

◆◆壹六 金五圓 金拾壹圓五十 金貳圓五十

京城府旭町一丁目百二十九番地

학자의 경렬 비투후에 배발을 있는 것단사람하게 침집으움의도라고 합으로 보사지국에서질문 폭박고메모한것을 보산장실치에 즉 정무국(實務局) 에서격렬하 석알고려포구롱수이라브라(부산중의 모르고 상관의명장임이로 日本兵庫縣에

サス (で) からならば けんけばけ 本色や 44な回じられる。 けな回じらならする | 54な回じられる。 けな回じらなる。

實用 特價八 一十五圓

會長 侯爵

民から青年高高から修學の儘『供からから次のり、比實」と獨立次のけ、本會と、一身、一家の事情の依めら制規の學校の八學以際別がはから、鳥外如かり、今日可からに、社會の落伍者を当不免所類がはから、鳥外如かり、今日可からに、以入、当八(羅)四八空中当時教育の素養な人世の立かはなり、以入、当八(羅)四八空中当 學者の對하야と、天來의大福音으로 中學科

可むな今日をロットの日見可介か 이나되는악한의

一円で台の又ラグスのかけらい

と対象のでは、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡)の下口では、大田郡

지에서 취심는약을 먹고죽었다.

照代提供含めガ되吹け、機會と再來がぶひけけ入會의絕好機の比質の大鵬減急行が立、外で入會金全免及、希望者의ガレ、帽軍当不學會と組織革新內容大刷新의紀念으로、此際入會者が限が中會

供會

の対
な
為
合

みの対別の中口 용지한장 기록하야 미산의

日射病。三即死 소탈 디장에 깃다가

약속 한 대

에던지어자살하얏다

잇는것을생각하고

전(李八曜)의 집에서 참외세개를 ▲ 가아모말도 못하고 그자리에셋로 (제 하나 하나를베스기어 바염먹다 (제 하나 하나를 ▲

가 물을지밀러갓다발견 하용(음으

三癸叶日라

이로판명되얏다더라

发叶的中,是可见到外的(日射病)

列章ながら 多百个时间 お火ムト

出家女의末路

足奇人건又のコの古町の川の上か

るのなら 中半があいる男

(中國) 대통장(大周江) 에 의본명고현(吳剛縣) 식마군(佛) 의(大道衛) 원보명고현(吳剛縣) 식마군(佛) 의(大道衛) 물건의 "라다 가질봇하 배) 식마당(佛) 에 이 시로 못하기 위하여 배 중이 사 합의 교환 (全海區) 이 의 소한(李春區) 시의 발그로 문관명되 역 스며 일반이 배우주의 활성이 의 소한(李春區) 시의 발그로 문관명되 역 스며 일반이 배우주의 활성이 기 곳에 기 목교 히 물실 및 하 막다 는데 일이 라고 하더라(평양)

鐵橋可什落死

獨學者의 朴泳孝閣下

자도적지안주모양이

壽松校의

털시부터도착하 57(尾上政營) 이라브일로 사람하명심을 막이된 간 사이에 디상의책 와협동활동하는즁 전 중 중 주 중 이라하이미 보도한바 6 나 외 그 자 는 그 동 안 경쟁 보도한 바 6 나 외 그 자 는 그 동 안 경쟁

八會者可限的

행지日으로가서 현금으로 치죄가 하면 수 없는 사람들이 보다 상 실인으셨으호 잡히상 미단 米田) 지立を答ら로 도주하야 のか昭仏母の母な馬舎は女母の界

의로 지나간십구월에서원면(西泉막面) 시변리(市邊里)우시장 (牛市 시키 의사람들과 취심이로 국수한 그릇을 사려고 소원에 갔다가 속이거봉한 口湖早上祖々岂山 石の民间かのおおいれ

金五十錢(全兔) Ii. +

五十錢

第無代進呈 葉書申込次

14、日本 中心学(参川市)を記るのでは、「四)の対域のでは、「一位では、「日本 中心学(参加市)のでは、「日本 中心学のでは、「日本 中心学のでは、「日本 中心学のでは、「日本 中心学のでは、「日本 中心学 (本) 「日本 中心学 (本) 「日本 中心学 (本) 「日本 中心学 (本)」「日本 (本)

場が男人用。コマ台前 多り屋長

의소유가얼마식이나 넓으지 잔소

이 소문 의 등이 당하는데 하는 학명되자의 비학을 산만지(安徽)중장의당양에다기다시쪽지다(愚擊隊) 등무디실이나미 、音やの形の子 상장하얏

> 見本附 規 則

损称京城一登九武番 電話本局三〇三四番

全鮮萬餘의會員を有む光彩以上本會에入

·島通信教授界의權 ▲ 入 會 モ 成 功のの原

八建設되

対 野結り砂方の気化平和のけ 平和 野結り砂方の気化平和のけ 下和 野結り砂方の気化平和のけ 平和

個人庭球 八庭球

本神の | 一日の | 日本の | 一日の | 日本の | 日本の

9015||新11010||後12040||後 2045||後 4020||後 5040||後 6035||後 8035||後10030|| |大 日夜||新 4035||新 9005||後 4005||後 6035|| 8027|| 11025|| 12049|| 2053|| 4029||条 5047|| 6043|| 8047|| 11035||33|||77|| 3233|| 6000|| 11039|| 5035|| 6007|

治政治

6.00

前 8-46 前12-04

電業者間交渉

毎日申報

春川支局

馰鮮日報

春川支局

(201) 本語語 (201) 中央 (201) 中央

班本 建烧纸 有价级,现在都会直接有有价级,现在都是一个人,现在就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是一个人,就是

公會堂新

築

理事受全柱关 常務理事館一河

主

라(清津)

中国 (中国) (

○關除の努力中○コロコ(群山) ・ 「大溝郡各面の上浮廣子小裂生耳炎

第二公曹同窓會

浮塵子發生

一面里 吳四原五十錢(長城)無名氏金一封 化碳香碱 柳寅秀各

明城水害罹災同胞救濟會委員朴暉 陽、李敬重兩氏 こ今般統營の到費 水害救濟員活動

電響単一代及から萧黎舎附近中四四(本型) 中国 (本原) 中国 (本原

所の勤務で与竹崎巡査ニ赤痢病の三北原派一の食口四名斗同里駐在全南長城郡長城面聖山里の居住が

中 면 한 점심군으로 보아버린다

赤痢病源防清潔

紀念大講演

水等의侵洗量防止が立排水辨量井戸附近のこ粘土豆均雨水斗汚(但藥品の面の分配付む) 葉(明粉)の足労消費等事 とくむのみを、子町の十分失業、明粉)の足労消費等事 とくむのみを、子町の十分失 設備登事

일이에 계로

리사회에물이듣기

時 日

場 所 春川新樂公會堂 八月二十二日(金曜)下午八時半

機救濟東西音樂大會

救

安州 聯合演藝大

安州劇場

白券三十錢青券二十錢紅券拾

八月廿二、

廿三兩日間

安州 水 俱 曾

安州維新學校卒業生 鮮日報 安州支

養成團新馬演劇 悪魔的の三星際におき場行が本郷 一、家屋・家屋内外景清潔が

独會与母校内の開め立任員会改選工学品で各一圓無名氏五十錢十七日午後八時半の第十二回定期 韓武安文 煤 全在熈 李苡開城第二公立普通學校同窓會七去。命者、申欽定、堪答武、金熈善 李愚愛各一圓 無 場将収入の七十餘圓の達の吹声報支局後援の豆開劇が中同情金 吳惠英女史三圓 趙弱衡二道

(北青)

北青郡の忌名上下車書方面の通行 が後散會が火い口口(開城)

本令群 2000年666

아이면색안정을쓰는 친구들이 바로주목하고 되는 조선사람이다

白仕尤 東一商會 徐星七各五四 植商成 李炳植各十圓 趙伯元

御兼任)(報恩) 小金基例 李原台 李泰賢 申課 小金基例 李原台 李泰賢 申課 申講演會言開催が火い口引(北青)外 金學佑氏言請遊がい創立四週年大幹 金學佑氏言請遊がい創立四週年大

内有志의致起豆當地中央職拜常の分去引為がのま十六日午後一時の官民が立安州の來到む金豪善氏言歡迎が立安州の來到的金豪善氏言歡迎 金羲善氏歡迎

が回 松 都 店 員 総 會 お立安州の來到社会邀等に り、一般人士に同情がの주기景希 物 産 北、進 會 り、一般人士に同情がの주기景希 物 産 北、進 會 り、一般人士に同情がの주기景格 別 動がり、日中(安州) 東京 の で の 分開催せ 中代 自改 選 中 新 の 音 開 か 立 安州 の 来到 立 金 後 善 氏 の 分開催 立 中 任 員 改 選 中 新 の 音 開 す 立 金 を 善 氏 の 名 開 淳 氏 の 名 開 淳 氏 の 名 開 淳 氏 の 名 開 淳 氏 の 名 開 淳 氏 の 名 開 淳 氏 の 名 に 特 の 名 は 的 か の ま 中 、 の 名 に 特 の 名 に 特 の 名 は 的 か の ま 中 、 の 名 に 特 の 名 に 特 の 名 に 特 の 名 に 特 の 名 に も の る と に か こ を か こ と に か こ を か こ と か こ を か こ

観覧客의便宜物産共進會外